



みどころ1
大丸用水

稲城市大丸の多摩川から取水し、川崎市登戸まで流れる用水で、江戸時代以降、農業用水として維持・管理されてきました。現在は農業用水としての機能は失われつつありますが、親水公園として整備され、夏にはサルスベリ、秋には紅葉が美しく、重要な水辺として人々に親しまれています。

みどころ4
小沢城址公園

鎌倉時代初期の小沢城は源頼朝の重臣だった稲毛三郎重成の子、小沢小太郎の居城であったと伝えられています。現在は緑地公園として保存されており、空堀や土塁、物見やぐらなどと思われる城の遺構が残っています。



みどころ6
農業技術支援センター



果樹、野菜、花きの試験場です。四季折々の果物や花を鑑賞することができます。管理棟にある展望室からは都心の高層ビルなどが望めるほか、多くの農具が展示されています。

みどころ8
川崎市多摩スポーツセンター

平成23年3月に開館した、屋内の温水プールやアーチェリー練習場などを備えたスポーツ施設です。施設提供のほか、各種スポーツ教室などを行っています。



みどころ10
稲田公園



多摩川河川敷に面し、少年野球場、桜の園、せせらぎ、児童プールなどの施設があります。大きなくじらのオブジェがあることから、地域の方には「くじら公園」の愛称で親しまれています。

みどころ2
三沢川

多摩川の支流で、鯉が泳ぎ、時にはカワセミを見ることもできます。春には川沿いの約320本の桜が咲き、市内外から写真を撮りに集まり、川沿いは賑わいをみせます。



みどころ3
穴澤天神社



市内で最も古い歴史と文化財を持つ神社の一つであり、毎年8月の穴澤天神社例大祭で奉納される、「江戸の里神楽」は国指定重要無形民俗文化財に指定されています。また、東京の名水57選に選ばれている湧水が湧き出ています。

みどころ5
読売ジャイアンツ球場

京王よみうりランド駅から、読売ジャイアンツ球場へ向う「よみうりV通り」には2009年当時、日本一となった巨人選手、監督、コーチの手形があり、応援に来た人を歓迎します。



みどころ7
東京ヴェルディグラウンド



稲城市をホームタウンとするサッカーチームの東京ヴェルディ1969フットボールクラブ(株)があり、選手が練習するグラウンドが広がります。稲城市では市を挙げて東京ヴェルディを応援しています。



みどころ9
薬師堂

鎌倉時代の武将・稲毛三郎重成によって建立されたものと伝えられています。毎年9月には神奈川県指定無形民俗文化財になっている五穀豊穡・疫病退散を祈願する獅子舞や地域の子ども相撲が行われています。



稲城・川崎 編

南多摩～稲田公園コース



© K. Okawara - Jet Inoue



発行：稲城市教育委員会(教育部体育課)
協力：稲城市スポーツ推進委員協議会
多摩区スポーツ推進委員会(川崎市)
川崎市多摩区役所

(初版発行 平成25年12月)

このコースは稲城市スポーツ推進委員協議会と多摩区スポーツ推進委員会が協力して作成しました。